

ボーリング大会

Mitsui Auto Finance Chile Ltda.

河邑 亮太

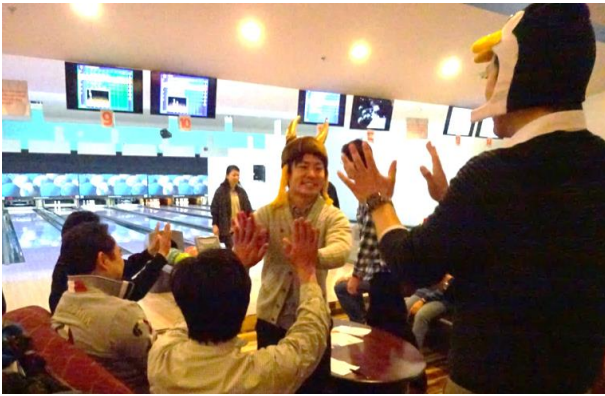
8月1日(土)、毎年恒例のカマラ主催「ボーリング大会」が開催されました。当日は Mall Alto Las Condes のボーリング場を貸し切って行われ、参加者総数 75名、12レーンが参加者で埋まり、歓声や落胆、励ましや賞賛の声が途切れることなく会場を包み、大盛況のうち会を終えることができました。この場を借りて、御参加頂きました皆様に御礼申し上げます。

当日はチーム対抗戦形式で行われ、あらかじめ予想スコアに応じてチーム分けされたチームにおいて、2ゲームを通じての平均スコアで優勝を争いました。老若男女が分け隔てなく参加できることがボーリングの最大の特徴で、各チームの構成も実にバラエティに富んでおりました。

さて、競技開始前には始球式が行われました。前回チャンピオン藤原さん、前々回チャンピオン仲井さんが「夢の共演」を果たし、美しいフォームで模範演技を披露。これまでの大会ではルール説明からいきなり競技に移っておりましたが、始球式の実施によってイベントとしての格式が備わり、会場のボルテージも一気に高まりました。始球式のあと、いよいよプレー開始です。

第一ゲームは久々のプレーの方も多く、弾道が安定せず、苦戦するチームが多く見受けられました。しかしチームのひとりにストライクやスペアが出始めると、チーム全体としての硬さが取れ始め、連鎖的に他メンバーも良いスローを繰り出す「良い流れ」の呼び込みに成功するチームが続出。会場全体も暖まり、自然とハイタッチや拍手が沸き起こります。大人が本気で競い合う傍ら、子供たちもガーターがない遊戯レーンで思う存分にボーリングを楽しみました。いささか重すぎる、そして大きすぎるボーリング玉を抱っこし、何とかピンに向けて転がす様子は微笑ましく、最後まで元気いっぱい、そして安全に、プレーしておりました。





第一ゲーム終了後には富井委員長より中間結果が発表され、それぞれのチームがトップとの差を知ることが出来ます。中間結果を受け、各チームが「優勝」を意識した結果か、会場全体の緊張感が高まりました。ボーリングは不思議なスポーツで、プレッシャーがかかると体のバランスやリリースポイントが微妙に変わり、一気にスコアを落とす危険性があります。プレッシャーを感じながらも平常心を保ち、疲労が蓄積されていく中でもフォームをぶらさない「心・技・体」が試されました。第一ゲームからスコアを伸ばすチーム、落とすチーム様々でしたが、最後まで励ましや応援の声は絶えず、ラスト一投まで優勝者がわからない「わくわく」「ドキドキ」した大会でした。

競技の結果は以下にて共有させていただきます。競技終了後は心地良い疲労感の中、ともに戦ったメンバー同士で健闘を称え合いました。短い時間の中でも、レーンを負うごとにそれぞれのチームが個性を帯び、メンバーが団結していくことがこのイベントの醍醐味だと感じました。引き続きカマラスポーツ委員会では運動会や山登り等のイベントを定期的で開催して参りますので、今後とも御参加のほど宜しくお願い致します。



<競技結果> (氏名、平均スコアの順に記載)

■大人の部

【団体戦】

1位 3レーン (元木大貴さん、Hans Rehrさん、藤井茉里奈さん、田原裕次郎さん、小倉靖さん、藤井翔さん)、124.9



優勝チームの方々
福原会頭
福田理事

2位 9レーン (上野貴広さん、渡邊治男さん、橋本正剛さん、進藤彩さん、志築貴之さん、河邑亮太さん)、123.0

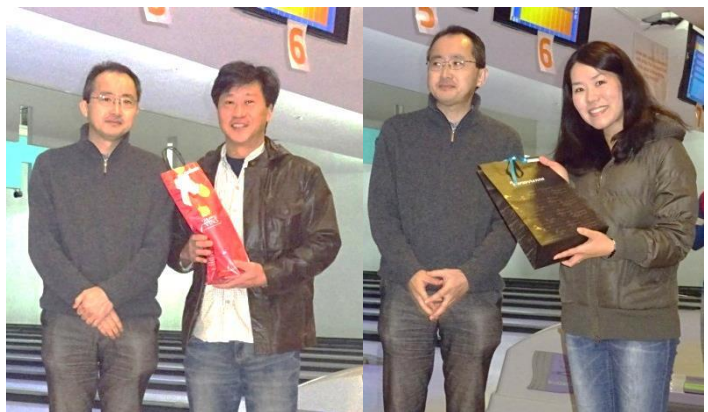
3位 4レーン (木村克也さん、木下大介さん、山之口翔平さん、山之口尚子さん、井上雅さん、大西裕也さん)、120.8

【個人戦 - 男性の部】

1位	上野 貴広さん	174.5
2位	木村 克也さん	143.5
3位	木下 大介さん	140.5

【個人戦 - 女性の部】

1位	志築 宣江さん	119.0
2位	大島 久未さん	112.0
3位	腰山 恵美さん	109.5



【ぴったり賞 (予想スコアと当日のスコアが最も近かった方)】

坂東 克彦さん	予想 100	当日 100.5
相馬 好さん	予想 100	当日 101.0

■ジュニア参加賞 矢野 由磨さん、矢野 瑠莉さん